

キタバ通信

第89回



マスクが使用できないときの花粉症対策

今年も花粉症の季節がやつてきました。2020年

方もおられるかもしれません。一方で、コロナウイルスの流

会や量を減らすことができ

ます。

は、暖冬の影響により、花粉の飛散開始・ピークともに早まっているといわれています。すでに症状があらわれている

行により、マスクが不足しており、入手しづらい状況が続いている。そこで今回はマスク以外の花粉症対策をご紹

介します。

実際に症状が現れ始めた時には、薬による治療が効果的です。製品によつて、眠気の強さや服用回数が異なるため、自分に合うものを使用しましよう。治療は、症状が軽い時期から始めたほうが効果的であるため、早めに薬局や病院に相談に行くことで、

対策の基本的な方針として、花粉に触れる機会を減らすことが挙げられます。花粉が付着しにくい素材の服を選ぶこと、帰宅時の洗顔や手洗い、室内のこまめな清掃により花粉に触れる機



キタバ薬局薬剤師 国貞 雄介